

『コーヒーと小説』 庄野 雄治 編

(分類:Fコ)

太宰治「グッド・バイ」、芥川龍之介「桃太郎」、宮沢賢治「水仙月の四日」など、コーヒーによくあう、すこぶる面白い小説全10編を収録。コーヒー屋である编者だからこそ編めた短編集。



『ごはんの時間 井上ひさしがいた風景』 井上 都 著 (分類:914イ)

楽しかった子供時代。父と母の離婚。和解出来ぬまま亡くなった父…。井上ひさしの長女である著者が、あのごはん、このおかずの懐かしい記憶とともに綴るエッセイ集。



『おばさん百科』 小川 有里 著

(分類:914オ)

いつも本音である、喜怒哀楽を表に出す、物事を<損しない>割り切り方で処理する…。おばさんたちの生態をさまざまな角度から切り取った実録エッセイ。「みや通信」配信の「おばさん事典」に加筆し再構成。



『上野池之端鱗や繁盛記』 西條 奈加 著

(分類:BFサ)

騙されて江戸に来た13歳の少女・お末の奉公先は、三流の料理屋「鱗や」だった。少しでもお客を喜ばせたいというお末の熱意は若旦那を動かし、料理屋番付入りを目指した挑戦が始まった!人情時代小説。



『人間の煩悩』 佐藤 愛子 著

(分類:914サ)

悩みの量こそが人間の深さ-。激動の92年を生きてきた著者による人生の醍醐味とは? 著者の過去の作品(小説・エッセイ)の中から文章を抜粋してまとめた、人間の本質を的確に突いた一冊。



新着図書案内(10/23)

『黒涙』 月村 了衛 著

(分類：Fツ)

警視庁組織対策部二課の警部補・沢渡は、実は黒社会とつながる警察内部の<黒色分子>だ。対中国防諜作戦に関わることとなった彼の前に、シンシアと名乗る謎の美女が現れ…。



『横濱つんでんらいら』 橘 沙羅 著

(分類：Fタ)

明治15年の横濱。海産物問屋の四女・すずは、街の人々から慕われつつ、家業の手伝いをしていた。ある日、友だちの喜代から想い人への手紙を頼まれるが、清国人が多く住む南京町でスリに遭い、手紙を奪われてしまい…。



『黄犬 (キーン) ダイアリー』 ドナルド・キーン 著ほか (分類：914キ)

94歳のドナルド・キーンと、62歳で彼の養子となった浄瑠璃三味線奏者のキーン誠己が、ともに暮らしながら、それぞれ日々感じたことをつづった随想録。



『なんでわざわざ中年体育』 角田光代 著

(分類：914カ)

東京マラソン、高尾山トレイルランニング、ボルダリング、棒ノ折山登山…。「運動なんて大嫌い」な人気作家が果敢に挑戦した爆笑と共感の体験エッセイ23編。



『今だから、話す6つの事件、その真相』 河瀬 大作 著 (分類：209カ)

誰もが知る事件に新たなアングルから迫り、知られざるストーリーを紡ぐNHK-BSプレミアム「アナザーストーリーズ運命の分岐点」。「日航機墜落事故」「ダイアナ妃事故死」など6事件を取り上げ、新たな一面に光を当てる。



新着図書案内(10/23)

『ルポ貧困女子』 飯島 裕子 著 (分類: 367イ)

就職氷河期以降の若年層が抱える困難、いまだに根強い日本の男女差別。その両方を抱えながら、働くことも、結婚して子どもを産み育てることも期待されている今のアラフォー/非正規/シングルの女性たちの等身大の姿に迫る。



『地方銀行消滅』 津田 倫男 著 (分類: 338ツ)

全国の地方銀行が人口減少による経営先細りに苦しみ、統合・再編に走り始めている。5年後には計105行が20ほどのグループに姿を変えるだろう。生き残る地銀は？元敏腕バンカーが大胆に予測する。列島再編チャート付き。



『田中角栄100の言葉 日本人に贈る人生と仕事の心得』

別冊宝島社編集部 編 (分類: 289.1タ)

できることはやる。できないことはやらない。しかし、すべての責任はこのワシが負う。以上！読むだけで元気が出る、「角さん」名語録。心に残る田中角栄の100の言葉を、秘蔵写真とともに紹介。



『最強の働き方 世界中の上司に怒られ、凄すぎる部下・同僚に学んだ77の教訓』

ムーギー・キム 著 (分類: 159キ)

「頭のIQや学歴」より大切な、「仕事のIQ」を高めるには？世界中のあらゆる職業で重視される「一流の基本」を、77の教訓に体系化して紹介。ジャケット裏に「100万部突破記念パーティーでの予定スピーチ原稿」あり。



『村上春樹はノーベル賞をとれるのか？』 川村 湊 著 (分類: 902カ)

毎年世間をにぎわす、村上春樹とノーベル文学賞。村上文学は世界文学たり得るのか？ノーベル文学賞の歴史や傾向と対策などのトピックを交えながら、世界文学に「村上春樹」と「ノーベル文学賞」から切り込む。



新 着 図 書 案 内 (1 0 / 2 3)

『鳩居堂の歳時記』 広田 千悦子 著 (分類: 3 8 2 ヒ)

香炉、硯、線香、短冊、集印帖…。日常の大切な道具を届ける「鳩居堂」の品々が伝える日本の美しい四季と行事を、文筆家・広田千悦子がやさしい語りと絵でつづる。



『小さな出版社の作り方』 永江 朗 著 (分類: 0 2 3 ナ)

出版業界を見つめ続けてきた永江朗が、小さな出版社をはじめた 11 社、12 人の人びとにロングインタビューを取行。右肩下がりの時代に、あえて「出版社をつくる」ことを選んだ彼らの素顔を描く。



『「プレゼン」力 未来を変える「伝える」技術』

山中 伸弥 伊藤 穰一 共著 (分類: 3 6 1 ヤ)

たとえ、あなたにどんな名案があろうとも、相手に伝わらなければ意味がない。日本を代表する「知の巨人」、山中伸弥と伊藤穰一が、「伝える」技術、「プレゼン」力について語りつくす。NHK の番組をもとに書籍化。



『すごいお母さん、EUの大統領に会う』 尾崎 美恵 著

(分類: 2 8 9. 1 オ)

43 歳で大学院に入学し、学んだフランス語を武器に、日本一外国人旅行客の少ない四国を、欧州に売り込んだ! 『ほぼ日刊イトイ新聞』で人気が炸裂した四国の一主婦の活躍を描く。地方創生のヒントも満載。



『年末調整・法定調書の記載チェックポイント 平成 2 8 年分』

近田 順一朗 著 (分類: 3 4 5 チ)

年末調整の計算、源泉徴収票と支払調書の作成ポイントを解説。e-Tax や eLTAX による法定調書の提出と電子納税のしかた、平成 29 年からの給与計算、フリーソフトを利用した年末調整と法定調書の作成なども収録。



新着図書案内(10/23)

『ポケット図解 決算書がよ〜くわかる本』 長谷川 麻子 著

(分類: 336ハ)

決算書を読むために最低限知っておきたい基礎やちょっとしたコツ、決算書を使った財務分析の方法、経済新聞やニュースで目にするキーワードを、図やイラストをふんだんに使って、分かりやすく解説します。



『日本のビルベスト』 @関西人 著

(分類: 526ア)

六本木ヒルズ森タワー、大名古屋ビルヂング、ヒルトン福岡シーホーク、横浜ランドマークタワー…。日本全国から選りすぐった高さ100m以上の超高層ビル100棟を一挙紹介。アクセスMAP付き。



『暮らし上手の収納力 “意志ある収納” は気持ちいい』 榎出版 編

(分類: 597ク)

収納上手な人に教わる「収納力が上がるコツ」をはじめ、引田かおりの新居で見つけた考える収納、暮らしと収納が楽しくなるカタログ、気持ち良く暮らす間取り術などを収録する。



『紙をたのしむ工作のアイデア100』 岡崎 直哉 著 (分類: 754オ)

カレンダーやポストカードが入ったおみやげセット、ステーションナリー、なんにでも帯、インテリア・雑貨…。グラフィックデザイナーの著者が今までの作品をベースにまとめた、紙を使った工作のアイデアブック。作り方も紹介。



『美しいもの』 赤木 明登 著 小泉 佳春 写真 (分類: 702.16ア)

ぼくは今、心から美しいものを作りたいと思う。美しいものは、体を通りぬけて、さらにおいしく味わい深いものになる…。塗師・赤木明登が、リユート奏者、デザイナー、木地師、陶芸家など、14人の暮らしと美学を訪ねる。



新 着 図 書 案 内 (1 0 / 2 3)

『美しいこと』 赤木 明登 著 小泉 佳春 写真 (分類: 7 0 2 . 1 6 ア)

さまざまに揺さぶられながらも、本当に美しいものに辿り着けるのは、人間だけなのだ…。塗師・赤木明登が、木工職人、陶芸家、料理家など、ものつくる人々の暮らしと美学を訪ねる。2006年刊「美しいもの」に続く第2弾。



『秋のおかず帖』 扶桑社 編 (分類: 5 9 6 ア)

鶏胸肉おかず、炊飯器でつくるワンプレートご飯、秋のおかずサラダ、素材別おかずカタログを収録。『ESSE』掲載の内容を再構成。



『マグカップケーキ特別な型なしでOK。いつでもマグでまぜて焼くだけ!』

本間 節子 著 (分類: 5 9 6 ホ)

特別な型がなくても、お気に入りのマグカップで材料をまぜて焼くだけ! オープンで作るものから、電子レンジで気軽に作れるものまで、マグカップケーキのレシピを紹介します。冷たいマグスイーツの簡単レシピも掲載。



『食品の保存テク もっとおいしく、ながーく安心』 徳江 千代子監修

(分類: 5 9 6 シ)

ムダなくおいしく食べきるために、それぞれの食品に適した保存をしましょう。約 175 種類の食品を取り上げ、鮮度をキープして長持ちさせるための食品保存のテクニックを紹介します。保存期間、失敗しない解凍方法なども掲載。



『一日がしあわせになる朝ごはん』 小田 真規子 料理 大野 正文

(分類: 5 9 6 オ)

太陽の目玉焼き、一夜漬けフレンチトースト、巻きおにぎり、朝パフェ…。朝が待ち遠しく思えるような、朝ごはんのさまざまなアイデアを紹介。5 分以下で作れる平日向け時短レシピも満載。



新 着 図 書 案 内 (1 0 / 2 3)

『女ひとりの夜つまみ』 ツレヅレハナコ 著 (分類: 5 9 6 ツ)

肉肉しいミートボール、いちじくのゴルゴンゾーラ焼き、ポルトガルいわし…。ひとり飲みの楽しさがぐっと広がる手作りつまみを紹介します。『S O L O』連載に書き下ろしレシピを加えて編集・再構成。



『プラントハンター 命を懸けて花を追う』 西島 清順 著

(分類: 4 7 0 ニ)

世界最大の食虫植物、重さ 14 トンのボトルツリー、樹齢 1000 年のオリーブ…。植物卸問屋の 5 代目であり、いま注目の植物探索者が日本各地世界各国、様々な場所に出会った「花」について語る。



『魔法のケーキ焼くと 3 つの “層” ができる、不思議でおいしいお菓子』

荻田 久子 著 (分類: 5 9 6 オ)

1 つの生地が、ふわふわスポンジ・まろやかクリーム・しっかりフランの 3 層の豪華なケーキに変身! フランスで人気の「魔法のケーキ」を日本向けに楽しくアレンジして紹介します。



『魔法のケーキ plus 焼くと 3 つの “層” + a ができる、

もっと不思議でおいしいお菓子』

荻田 久子 著 (分類: 5 9 6 オ)

焼くと 3 層に分かれるという不思議なケーキ、「魔法のケーキ」がさらにおいしくなりました! ビスケット、コンフィチュールなど、さまざまな素材を plus した、最大で 5 つの層ができるレシピを紹介します。



新 着 図 書 案 内 (1 0 / 2 3)

『すべての見えない光』 アンソニー・ドーア 著 (分類: 9 3 3 ド)

目の見えない少女と、ナチスドイツの若い兵士。2人の運命が、フランスの海辺の町で交差する。時代に翻弄される人々の苦闘を、彼らを包む自然の荘厳さとともに、温かな筆致で繊細に描き出した感動巨篇。



『今をどう生きる 科学・震災・核・被曝を語る』

益川 敏英 沢田 昭二 共著 (分類: 4 0 4 マ)

子や孫が安心して暮らせる社会をどう残すか。ノーベル物理学賞受賞科学者・益川敏英と、日本での内部被曝研究の第一人者・沢田昭二が、科学・震災・核・被曝について語り、「人」と「科学」の向き合い方を示す。



『国貧論』 水野 和夫 著 (分類: 3 3 2 ミ)

アベノミクスもマイナス金利も 8割の国民を貧しくする資本主義である。このままでは国民どころか全人類の 99%が貧しくなっていく。「国貧論」に成り下がった 21 世紀の資本主義の実態を暴く。



『スクープ! 週間文春エース記者の取材メモ』 中村 竜太郎 著

(分類: 0 5 1 ナ)

端緒の情報、極秘取材、当事者直撃、徹夜の原稿執筆…。次々と世を驚かすスクープを飛ばしてきた「週刊文春」で、20年にわたりエース記者として活躍してきた著者が、その舞台裏を赤裸々に明かす。



『朝永振一郎 見える光、見えない光』 朝永 振一郎 著

(分類: 9 1 4 ト)

日本人として 2 人目のノーベル賞に輝き、当代一流の粹人だった朝永振一郎。飄々とした闊達なユーモアと平和への真摯な姿勢に満ちた珠玉の随筆 24 篇を厳選して収録。もっと朝永振一郎を知りたい人のためのブックガイド付き。

